

河野裕昭さん講演会

“油症事件の撮影をふりかえって”



五島・奈留町の蛸漁師、1973年。撮影：河野裕昭

2018年11月30日（金）14：30-16：00

長崎大学文教キャンパス環境科学部棟 141 教室

講師：河野裕昭さん（写真家） 司会：戸田 清（長崎大学環境科学部）

聞き手：友澤 悠季（長崎大学環境科学部）

参加無料



講師略歴 河野裕昭（こうのひろあき）

1950年生まれ。北九州市の高校に通っていた1968年10月、カネミ油症事件の報道に接する。大学進学で上京し、患者支援活動と共に写真撮影をはじめ。1976年に『河野裕昭写真報告・カネミ油症』を出版、写真展を北九州市で開催。ほか『水車の四季』（1983）『大吟醸』（1995）などの写真集がある。

主催：「油症事件とPCB汚染を考える2018」長崎展実行委員会

座席確保のため、下記担当まで電話またはメールでの事前申込みをお願いいたします。（担当：友澤）

お問い合わせ・申込み先：095-819-2784 / yuukitomozawa@gmail.com